

QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ マニュアル訂正資料

All Rights Reserved

事前に NEC の書面による許可なく、本マニュアルをいかなる形式または方法で複製または配布することを禁止します。

商標

本マニュアルに記載されているその他の商標は、各社が保有します。

注意

本マニュアルの内容は、予告なく変更されることがあります。本マニュアルのすべての記述、情報、および推奨事項は、明示的か暗黙的にかかわらず、いかなる種類の保証の対象になりません。

本資料について

この資料は、以下に示す QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチに関するマニュアルからの変更内容を記載しています。

マニュアル	マニュアル番号	内容
QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ インストールマニュアル	GVT-095812-001-00 5.1	システムのインストールについて説明しています。
QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ オペレーションマニュアル	GVT-095813-001-00 1.10	機能の設定について説明しています。
QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ コマンドマニュアル	GVT-095814-001-00 1.9	機能に関するコマンドについて説明しています。

発行

2026年9月（4版）

改版履歴

版数	日付	内容
1.0	2026/3/18	新規作成
2.0	2026/3/26	#16729、#19346、#19603、#19936、#20212 を追加
3.0	2026/5/25	#18398 を追加
4.0	2026/9	#20290 を追加

目次

1 章 QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ インストールマニュアル	6
09-付録 A ポートと LED	7
9.4.1 システムステータス LED	7
9.4.8 ファンモジュールアラーム LED	8
2 章 QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ オペレーションマニュアル	9
03-アクセス	10
14.2. 制限とガイドライン	10
07-ACL and QoS	11
4.1. 概要	11
4.1.1. プライオリティ	12
4.1.4. プライオリティのマッピング手順	14
4.3. プライオリティマッピングの設定	16
4.6. プライオリティマッピングの表示と維持	17
14.2.1. プライオリティマップ	18
08-セキュリティ	19
11. MAC アドレス認証	19
09-高可用性	22
3.4.2 Smart Link グループのプロテクト VLAN の設定	22
3 章 QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ コマンドマニュアル	24
01-はじめに	25
3.1.14 ip http enable	25
03-アクセス	26
14.1.2 vlan mapping	26
04-IP サービス	27
21.1.1 http-redirect https-port	27
07-ACL and QoS	28
3.1.1. display qos map-table	28
3.1.3. qos map-table	29

1 章 QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ インストール マニュアル

09-付録 A ポートと LED

9.4.1 システムステータス LED

■管理情報

区分	管理番号
変更	#18398

■内容

変更前)

表 9-12 システムステータス LED の説明

LED 表記	状態	説明
SYS	緑点灯	装置は正常に動作しています。（電源ON）
	緑点滅(1Hz)	システムがパワーオンによる自己診断をしています。
	黄点滅	IRFポートが正常に接続できていない状態を示しています。表示されたログメッセージに従って問題を解決してください。
	赤点灯	自己診断に失敗したか、他のシステム障害があります。
	消灯	本製品は停止しています（電源OFF）

変更後)

表 9-12 システムステータス LED の説明

LED 表記	状態	説明
SYS	緑点灯	装置は正常に動作しています。（電源ON）
	緑点滅(1Hz)	システムがパワーオンによる自己診断をしています。 あるいはAuto Config機能が動作中です。
	黄点滅	IRFポートが正常に接続できていない状態を示しています。表示されたログメッセージに従って問題を解決してください。
	赤点灯	自己診断に失敗したか、他のシステム障害があります。
	消灯	本製品は停止しています（電源OFF）

9.4.8 ファンモジュールアラーム LED

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19936

■内容

変更前)

QX-S4324XT-1C-PW のファンモジュール(LSPM5FANSB)にはファンモジュールアラーム LED があります。

ファンモジュールアラーム LED の説明

ポート LED の状態	説明
点灯	ファンモジュールは故障しています。
消灯	ファンモジュールは正常に動作しています。

変更後)

QX-S4324XT-1C-PW のファンモジュール(LSPM5FANSB)にはファンモジュールアラーム LED があります。

ファンモジュールアラーム LED の説明

ポート LED の状態	説明
消灯	ファンモジュールは故障しています。
点灯	ファンモジュールは正常に動作しています。

2 章 QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ オペレーションマニュアル

03-アクセス

14.2. 制限とガイドライン

■管理情報

区分	管理番号
変更	#16909

■内容

変更前)

- VLAN タグをパケットに追加するには、VLAN マッピングと QinQ の両方を設定できます。VLAN マッピングは、設定の重複が発生した場合に有効になります。QinQ の詳細については、オペレーションマニュアルのセクション 3 アクセス "QinQ"を参照してください。
- パケットに VLAN タグを追加または置換するには、VLAN マッピングと QoS ポリシーの両方を設定できます。QoS ポリシーは、設定の重複が発生した場合に有効になります。QoS ポリシーの詳細はオペレーションマニュアルのセクション 7 ACL and QoS "QoS ポリシー"を参照してください。
- DHCP スヌーピングとの併用はできません。

変更後)

- VLAN タグをパケットに追加するには、VLAN マッピングと QinQ の両方を設定できます。VLAN マッピングは、設定の重複が発生した場合に有効になります。QinQ の詳細については、オペレーションマニュアルのセクション 3 アクセス "QinQ"を参照してください。
- パケットに VLAN タグを追加または置換するには、VLAN マッピングと QoS ポリシーの両方を設定できます。QoS ポリシーは、設定の重複が発生した場合に有効になります。QoS ポリシーの詳細はオペレーションマニュアルのセクション 7 ACL and QoS "QoS ポリシー"を参照してください。
- DHCP スヌーピングとの併用はできません。
- VLAN マッピングを適用したインタフェースを経由し、かつ VLAN マッピング対象の VLAN インタフェースを経由する L3 通信は未サポートです。VLAN マッピング対象の VLAN に VLAN インタフェースを作成および IP アドレスを設定する場合は、L3 通信の経路（送受信インタフェース）には VLAN マッピングを適用しないでください。

07-ACL and QoS

4.1. 概要

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-1

■内容

変更前)

プライオリティマッピングはプライオリティマッピングテーブルに実装され、以下のプライオリティを決定します。

- 802.1p プライオリティ
- DSCP
- EXP
- IP プレシーデンス
- ローカルプレシーデンス
- ドロッププライオリティ

変更後)

プライオリティマッピングはプライオリティマッピングテーブルに実装され、以下のプライオリティを決定します。

- 802.1p プライオリティ
- DSCP
- IP プレシーデンス
- ローカルプレシーデンス

4.1.1. プライオリティ

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-2

■内容

変更前)

パケットに含まれているプライオリティは、802.1p プライオリティ、DSCP プレシーデンス、IP プレシーデンス、EXP があります。パケットに含まれるプライオリティは、他の装置でも使用されるため、ネットワークに影響します。プライオリティの詳細は、オペレーションマニュアルのセクション 7 *ACL and QoS* " 付録 " を参照してください。

ローカルに割り当てられたプライオリティは装置内でのみ使用されます。プライオリティはローカルプレシーデンス、ドロッププライオリティがあります。

- ローカルプレシーデンススケジューリング用に使われます。ローカルプレシーデンスの値は出力キューに対応します。ローカルプレシーデンスの値が高いパケットが高い出力キューに割り当てられます。
- ドロッププライオリティパケットの廃棄を行うために使用します。ドロッププライオリティの値が高いパケットを優先的に廃棄します。
- ユーザプライオリティ装置が自動で転送するパスに従いパケットのプライオリティフィールドから優先度を決定します。パケットのスケジューリングプライオリティと転送プライオリティを決定します。ユーザプライオリティは以下のアイテムを示します。
 - レイヤ 2 パケットの 802.1p プライオリティ
 - レイヤ 3 パケットの IP プレシーデンス

QX-S4300X シリーズはローカルプレシーデンス、ドロッププライオリティのみサポートします。

変更後)

パケットに含まれているプライオリティは、802.1p プライオリティ、DSCP プレシーデンス、IP プレシーデンスがあります。パケットに含まれるプライオリティは、他の装置でも使用されるため、ネットワークに影響します。プライオリティの詳細はオペレーションマニュアルのセクション 7 *ACL and QoS ” 付録 ”* を参照してください。

- ユーザプライオリティ転送するパスに従い装置が自動でパケットのプライオリティフィールドから優先度を決定します。パケットのスケジューリングプライオリティと転送プライオリティを決定します。ユーザプライオリティは以下のアイテムを示します。

- レイヤ 2 パケットの 802.1p プライオリティ

- レイヤ 3 パケットの IP プレシーデンス、DSCP

ローカルに割り当てられたプライオリティは装置内でのみ使用されます。プライオリティはローカルプレシーデンスがあります。

- ローカルプレシーデンススケジューリング用に使用されます。ローカルプレシーデンスの値は出力キューに対応します。ローカルプレシーデンスの値が高いパケットが高い出力キューに割り当てられます。

4.1.4. プライオリティのマッピング手順

■ 管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-3

■ 内容

変更前)

ポートでイーサネットパケットを受信した際、スイッチはパケットのプライオリティのスケジューリング(ローカルプレシデンス、ドロッププレシデンス)をマーキングします。プレシデンスは、図 4-1 のように受信したポートのプライオリティトラステッドモードとパケットの 802.1Q タギング状態に従って行われます。

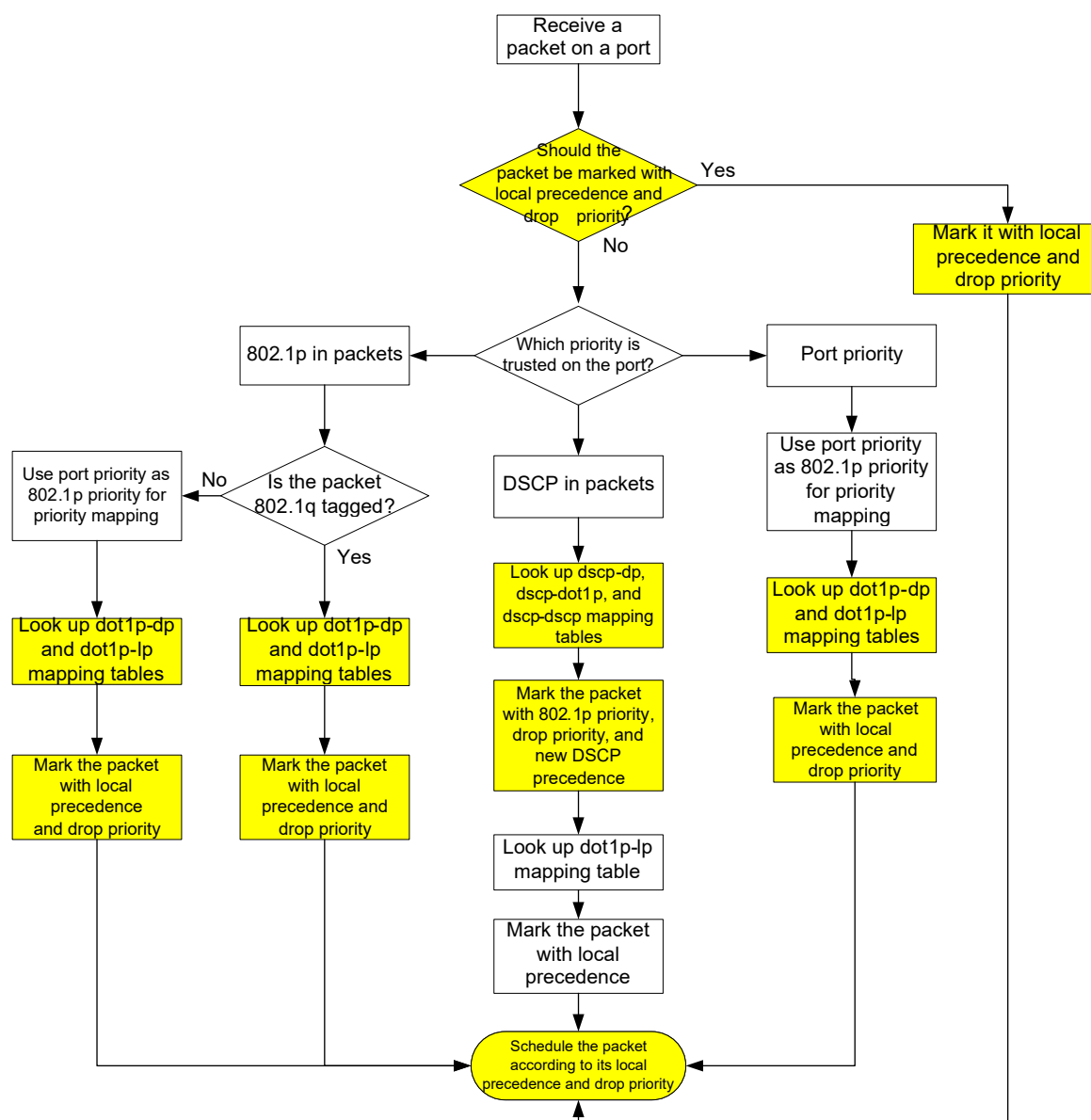


図 4-1 イーサネットパケットのプライオリティマッピング手順

変更後)

ポートでイーサネットパケットを受信した際、スイッチはパケットのプライオリティのスケジューリング(ローカルプレシードンス)をマーキングします。プレシードンスは、図 4-1 のように受信したポートのプライオリティトラステッドモードとパケットの 802.1Q タギング状態に従って行われます

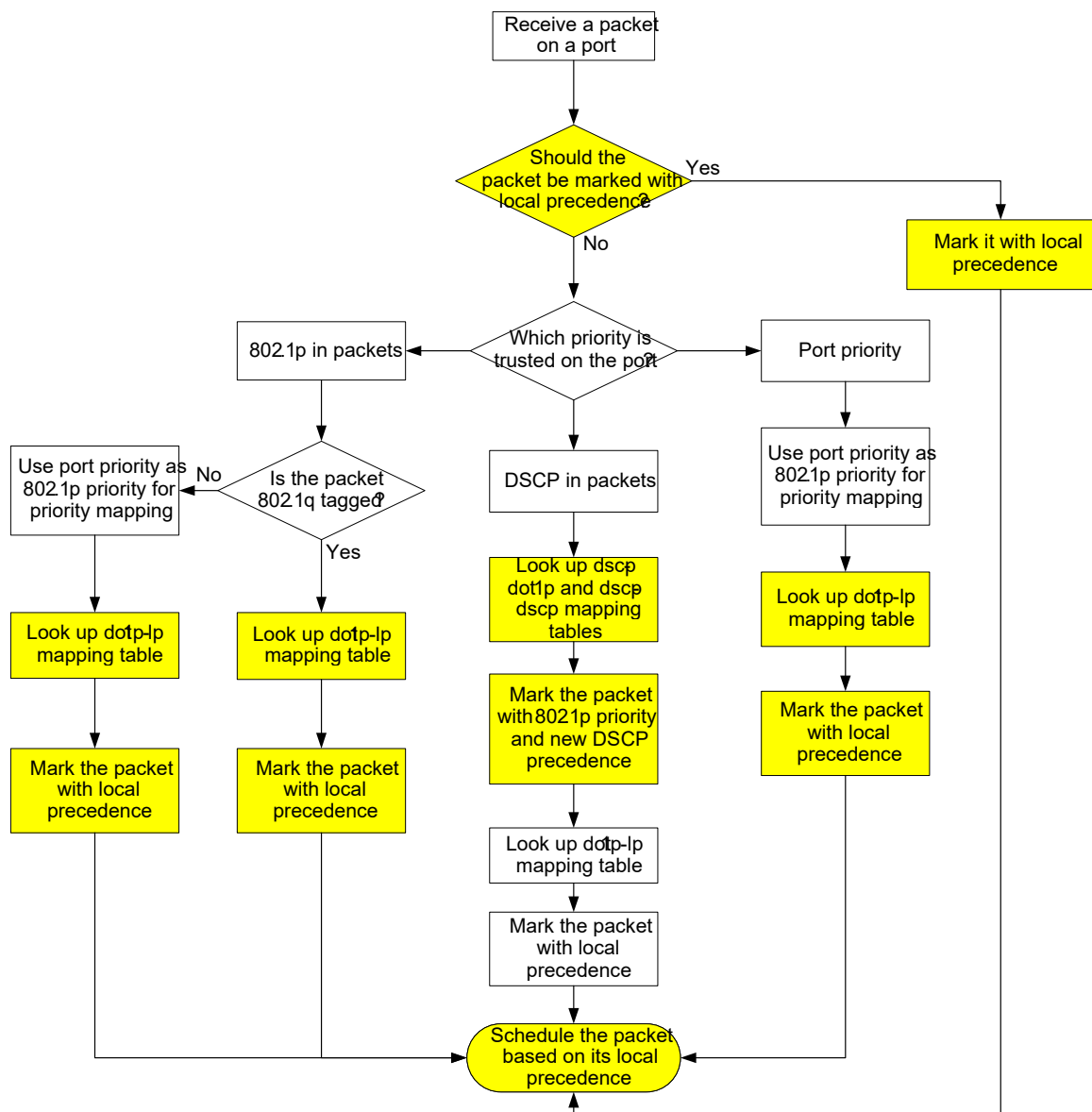


図 4-1 イーサネットパケットのプライオリティマッピング手順

4.3. プライオリティマッピングの設定

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-4

■内容

変更前)

操作	コマンド	補足
2. priority map view に 移行する	qos map-table { dot1p-dp dot1p-lp dscp-dot1p dscp- dp dscp-dscp }	—

変更後)

操作	コマンド	補足
2. priority map view に 移行する	qos map-table { dot1p-lp dscp-dot1p dscp-dscp }	—

4.6. プライオリティマッピングの表示と維持

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-5

■内容

変更前)

すべての view で display コマンドを実行できます。

操作	コマンド
プライオリティマッピング の 設定を表示する	<code>display qos map-table { dot1p-dp dot1p-lp dscp-dot1p dscp-dp dscp-dscp }</code>

変更後)

すべての view で display コマンドを実行できます。

操作	コマンド
プライオリティマッピング の 設定を表示する	<code>display qos map-table { dot1p-lp dscp-dot1p dscp-dscp }</code>

14.2.1. プライオリティマップ

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-6

■内容

変更前)

デフォルトの **dot1p-exp**、dscp-dscp プライオリティマップでは、入力した値と出力の値が同一となります。

表 14-2 デフォルトの dot1p-lp、**dot1p-dp** プライオリティマップ

プライオリティの入力値	dot1p-lp マッピング	dot1p-dp マッピング
dot1p	lp	dp
0	2	0
1	0	0
2	1	0
	3	0
4	4	0
5	5	0
6	6	0
7	7	0

表 14-3 デフォルトの **dscp-dp**、dscp-dot1p プライオリティマップ

プライオリティの入力値	dscp-dp マッピング	dscp-dot1p マッピング
dscp	dp	dot1p
0 to 7	0	0
8 to 15	0	1
16 to 23	0	2
24 to 31	0	3
32 to 39	0	4
40 to 47	0	5
48 to 55	0	6
56 to 63	0	7

08-セキュリティ

11. MAC アドレス認証

■管理情報

区分	管理番号
変更	#20212

■内容

変更前)

📖 メモ :

本機能は Version7.1.6 を含む以降のソフトウェアからサポートしています。

変更後)

📖 メモ :

本機能は Version7.1.6 を含む以降のソフトウェアからサポートしています。

QX-S4300X シリーズの MAC アドレス認証は、CHAP での認証には対応していません。

表 14-4 デフォルトの exp-dp プライオリティマップ

プライオリティの入力値	exp-dp マッピング
EXP 値	dp
0	0
1	0
2	0
3	0
4	0
5	0
6	0
7	0

表 14-5 Default port priority-local priority map デフォルトのポートプライオリティローカルプライオリティマッピング

Port priority	ローカルプレシードンス
0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7

変更後)

デフォルトの dscp-dscp プライオリティマップでは、入力した値と出力の値が同一となります。

表 14-2 デフォルトの dot1p-lp プライオリティマップ

プライオリティの入力値	dot1p-lp マッピング
dot1p	lp
0	2
1	0
2	1
	3
4	4
5	5
6	6
7	7

表 14-3 デフォルトの dscp-dot1p プライオリティマップ

プライオリティの入力値	dscp-dot1p マッピング
dscp	dot1p
0 to 7	0
8 to 15	1
16 to 23	2
24 to 31	3
32 to 39	4
40 to 47	5
48 to 55	6
56 to 63	7

表 14-4 デフォルトのポートプライオリティローカルプライオリティマッピング

Port priority	ローカルプレシードンス
0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7

09-高可用性

3.4.2 Smart Link グループのプロテクト VLAN の設定

■管理情報

区分	管理番号
変更	#20290

■内容

変更前)



重要：

pvst mode を設定している装置で Smart Link を使用する場合は、以下の通りに **protected-vlan reference-instance** コマンドを指定してください。**reference-instance** の値が正しく指定されていない場合は、Smart Link の STANDBY ポートがパケットを転送します。

- ・ **stp global enable** コマンド設定なし

protected-vlan reference-instance 0 コマンドを設定します。

- ・ **stp global enable** コマンド設定あり

Smart Link の対象となる **vlan** の ID が 145 以上の場合は **protected-vlan reference-instance 0** を設定します。それ以外の **vlan** の場合は、該当する **vlan** と同じ ID を **instance** に設定します。たとえば、VLAN 100 を使用する場合は **protected-vlan reference-instance 100** を設定します。

変更後)

**重要：**

pvst mode を設定している装置で Smart Link を使用する場合は、以下の通りに **protected-vlan reference-instance** コマンドを指定してください。**reference-instance** の値が正しく指定されていない場合は、Smart Link の STANDBY ポートがパケットを転送します。

- ・ **stp global enable** コマンド設定なし
protected-vlan reference-instance 0 コマンドを設定します。
- ・ **stp global enable** コマンド設定あり

VLAN の個数が 128 個までは、VLAN ID=インスタンス ID でマッピングされます。129 個目以降の VLAN は全て、インスタンス 0 にマッピングされます。

例) **vlan 1, 3, 5, 200** を定義している場合、以下のように自動的にマッピングされます。

Instance	VLANs Mapped
0	2, 4, 6 to 199, 201 to 4094
(未定義の VLAN、または、129 個目以降の VLAN は 0 にマッピングされる)	
1	1
3	3
5	5
200	200

注) **display stp region-configuration** は、MSTP モード時しか利用できず、PVST モード時は、実際の MSTI マッピング状態を確認できません。

Smart Link の対象となる vlan の ID が、VLAN ID=インスタンス ID でマッピングされた vlan の場合は、**protected-vlan reference-instance** に該当する vlan と同じ ID を instance に設定します。Smart Link の対象となる vlan の ID が、インスタンス 0 にマッピングされている場合は、**protected-vlan reference-instance 0** を設定します。

たとえば、VLAN 100 を使用する場合は、**protected-vlan reference-instance 100** を設定します。しかし、VLAN 200 を使用する場合は、定義された VLAN の数により、**vlan** と同じ ID または 0 のどちらを指定すべきか判断する必要があります。

3 章 QX-S4300X シリーズ Ethernet スイッチ コマンドマニュアル

01-はじめに

3.1.14 ip http enable

■管理情報

区分	管理番号
変更	#16729

■内容

変更前)

デフォルト

有効

変更後)

デフォルト

無効

03-アクセス

14.1.2 vlan mapping

説明

■管理情報

区分	管理番号
変更	#16909

■内容

変更前)

インタフェースの MTU はデフォルトで 1500 バイトです。パケットに VLAN タグを追加したのち、パケット長は 4 バイト追加されます。one-to-two VLAN マッピングを設定するとき、サービスプロバイダ側ネットワークのインタフェースの MTU を少なくとも 1504 バイトに設定することを推奨します。

変更後)

インタフェースの MTU はデフォルトで 1500 バイトです。パケットに VLAN タグを追加したのち、パケット長は 4 バイト追加されます。one-to-two VLAN マッピングを設定するとき、サービスプロバイダ側ネットワークのインタフェースの MTU を少なくとも 1504 バイトに設定することを推奨します。

VLAN マッピングを適用したインタフェースを経由し、かつ VLAN マッピング対象の VLAN インタフェースを経由する L3 通信は未サポートです。

VLAN マッピング対象の VLAN に VLAN インタフェースを作成および IP アドレスを設定する場合は、L3 通信の経路（送受信インタフェース）には VLAN マッピングを適用しないでください。

04-IP サービス

21.1.1 http-redirect https-port

説明

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19603

■内容

変更前)

http-redirect https-port コマンドは HTTPS リダイレクトの待機ポート番号を指定します。

undo http-redirect https-port コマンドは設定を削除します。

変更後)

http-redirect https-port コマンドは HTTPS リダイレクトの待機ポート番号を指定します。

undo http-redirect https-port コマンドは 6654 ポートにリダイレクトします。

07-ACL and QoS

3.1.1. display qos map-table

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-1

■内容

変更前)

Syntax

display qos map-table [dot1p-dp | dot1p-lp | dscp-dot1p | dscp-dp | dscp-dscp]

パラメータ

装置は表 3-1 に示すプライオリティマッピングを適用します。

表 3-1 プライオリティマッピング

プライオリティマッピング	説明
dot1p-dp	802.1p-drop プライオリティマッピングです。
dot1p-lp	802.1p-local プライオリティマッピングです。
dscp-dot1p	DSCP-802.1p プライオリティマッピングです。
dscp-dp	DSCP-drop プライオリティマッピングです。
dscp-dscp	DSCP-DSCP プライオリティマッピングです。

変更後)

Syntax

display qos map-table [dot1p-lp | dscp-dot1p | dscp-dscp]

パラメータ

装置は表 3-1 に示すプライオリティマッピングを適用します。

表 3-1 プライオリティマッピング

プライオリティマッピング	説明
dot1p-lp	802.1p-local プライオリティマッピングです。
dscp-dot1p	DSCP-802.1p プライオリティマッピングです。
dscp-dscp	DSCP-DSCP プライオリティマッピングです。

3.1.3. qos map-table

Syntax

■管理情報

区分	管理番号
変更	#19346-2

■内容

変更前)

```
qos map-table { dot1p-dp | dot1p-lp | dscp-dot1p | dscp-dp | dscp-dscp }
```

変更後)

```
qos map-table { dot1p-lp | dscp-dot1p | dscp-dscp }
```